

団体名：特定非営利活動法人前沢いきいきスポーツクラブ

様式第5号（事務取扱関係）

市民提案型協働支援事業実績書

| | | |
|--------------|--|---|
| 補助金コース | ステップアップコース | |
| 事業の名称 | 心身共に健康であるための身体活動実践の推進事業 | |
| 事業の成果 | 参加者には簡単な運動でも、自分の体力を知り、日常、継続して身体活動を行い、交流が大切であることは一定程度の理解が進んだと思われる。また、地区センターと共催で定期的な事業が実施できたことも意義があった。 | |
| 事業の実施状況 | 実施期間 | 平成28年6月1日～平成29年2月28日 |
| | 実施場所 | 前沢・白山・古城・生母各地区センター |
| | 実施内容 | <p>○6月（第1回）：椅子に座っての軽運度・スマイルボウリング</p> <p>○9月（第2回）；コンディショニング・体力テスト（握力、片足立、上体起こし）、</p> <p>○12月（第3回）：関節運動・スポーツ吹き矢</p> <p>・実施回数：計12回、参加者：合計206名</p> <p>・マイクロバスで送迎</p> <p>○白石 豊氏 講演会（福島大学教授）</p> <p>演題：「夢をかねえるコツ」</p> <p>日時：6月29日（水） 13:30～15:00</p> <p>会場：前沢中学校体育館</p> <p>参加者：前沢中学校全校生徒及び保護者</p> <p>・前沢高校全校生徒</p> <p>・一般希望者</p> <p>参加者数：536名</p> |
| 事業実施における役割分担 | 提案者が担った役割 | |
| | 企画運営・指導、チラシの作成配布・連絡等、バスの運行、広報 | |
| | 市が担った役割 | |
| 事業の見通し | 広報掲載などによる広報、チラシの全戸配布 | |
| | その他の団体が担った役割 | |
| | 地区センターが会場提供、参加者募集 | |
| 事業の見通し | 今回は介護予防につながる事業として、各地区センター一年4回の実施であったが、定着するには、より狭い地区での週1回くらいの実施が必要であり、今回はそのきっかけになったと思われる、その流れも出てきた。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の課題 | 今回4地区センターと共催で実施したが、地区センターの取り組みの違い、指導者の指導力が問われるが、今回の取り組みが今後の活動の良い契機になったが、より狭い地域ごとの週1回くらいの頻度の活動が望まれる。 |
|-------|---|

備考

- 1 事業の成果、事業の実施状況、事業の見通し及び今後の課題は、詳細に記入すること。
- 2 事業実施に関する成果品、写真その他の参考資料を添付すること。

奥州市市民提案型協働支援事業収支予算(決算)書

1. 収 入

(単位:円)

| 項 目 | 予算額 | 決算額 (変更予算額) | 増減額 | 説 明 |
|------|---------|----------------|-------|-----------------------|
| 補助金 | 213,000 | 213,000 | 0 | 奥州市市民提案型協働支援事業補助金 |
| 自己資金 | 72,000 | 73,111 | 1,111 | NPO法人 前沢いきいきスポーツクラブより |
| | | | | |
| 合 計 | 285,000 | 286,111 | 1,111 | |
| | | | | |

2. 支 出

| 項 目 | 予算額 | 決算額 (変更予算額) | 増減額 | 説 明 |
|-------|---------|----------------|----------|--------------------------|
| 報償費 | 130,000 | 153,782 | 23,782 | 講師謝金 |
| 旅 費 | 15,800 | 12,920 | △ 2,880 | 交通費 :JR東北新幹線 福島⇄一関⇄前沢 |
| 印刷製本費 | 50,000 | 54,000 | 4,000 | 講演会(700枚)教室用チラシ(5,000枚) |
| 通信運搬費 | 8,200 | 8,036 | △ 164 | 切手代 |
| 消耗品費 | 33,000 | 40,734 | 7,734 | プリンタカートナー2本 コピー用紙 |
| 燃料費 | 48,000 | 16,639 | △ 31,361 | マイクロバス燃料代(軽油) |
| 合 計 | 285,000 | 286,111 | 1,111 | |